

# 北本温泉 湯楽の里

Kitamoto Onsen Yuranosato  
(埼玉県北本市)



今回紹介するのは、埼玉県北本市にあるスーパー銭湯・北本温泉 湯楽（ゆら）の里である。湯楽の里は国道 17 号線から少し西側にある巨大な施設だ。

中に入ると施設が大変充実していることがわかる。休憩場所、食事処、売店、マッサージ椅子（3 基）はもちろん、散髪屋、昼寝スペース、3,000 冊の漫画本、足つぼマッサージ、エステ、アカスリ、近隣の農作物、洋菓子の直売コーナーなどがある。食事処は蕎麦やチャーハンが 500 円台など、良心的な価格である。

湯楽の里では、下駄箱、脱衣室を含めて、ロッカーは 100 円硬貨返却式である。コインをあらかじめ準備しておこう。脱衣室も充実している。冷水器、ベビーベッド、洗面台 5 か所、無料で使用できるドライヤー 6 個、血圧計などがある。変わり種としては、日焼けマシン。8 分 500 円、16 分 1,000 円との表示があるが、取材時は誰かが使用中であった。

浴室は、大変広い。中央の露天風呂囲うように洗い場や内風呂の各浴槽が配置されている。洗い場は 3 か所に分散しており、全部で 34 か所。シャンプー、コンディショナー、ボディソープは完備している。シャワーヘッドの水圧は少々物足りない。シャワーブースは 2 か所ある。

湯楽の里は 2 種類の特徴的な浴槽がある。まずは、内湯の高濃度炭酸泉。15 人は入れる大きな浴槽であり、端には電気風呂もある。湯温はぬるめ。このため、長時間浸かっているようになっている。炭酸泉は濃度が 1,000ppm なければ、血液の循環が良くなる効果はないと言われている。しかし、自然界にそのような高濃度の炭酸泉はほとんど存在しない。そこで、湯楽の里では、人工的に高濃度の炭酸泉

を再現している。このため、厳密には天然温泉ではない。

もう一つの特徴的な浴槽は、露天風呂だ。この浴槽には天然温泉が満たされているが、なんと川のせせらぎのようなかなり強烈な流れが作られている。循環に要する動力は相当なものであろうと思われる。この湯は、地下 1,400m から湧出するアルカリ性単純温泉（弱アルカリ性低張性低温泉）で、神経痛、関節痛、筋肉痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。このせせらぎの様な浴槽は、定員 20 人以上の巨大な岩風呂だ。露天風呂には壺風呂も 3 つある。いずれも湯温は適温だ。

さて、他にも浴槽はたくさんある。内湯に話を戻すが、脛と足裏に強烈な水流得られる座風呂・フットマッサージ（2 人分）、腰に強烈な水流が得られる寝風呂・ドリームバス（2 人分）、横方向からの強烈な水流が得られる寝風呂・ローリングバス（3 人分）、腰と足裏に強烈な水流が得られる座風呂・リラックバス（3 人分）、沸かし湯の白湯（定員 6 人程度）があり、いずれも適温である。他に水風呂（定員 4 人程度、水温 20℃）がある。

サウナはドライサウナで、定員 25 人程度、室内温度 88℃。湯楽の里のパフレットによれば、熱した石にアロマ水をかけて蒸気を発生させ、スタッフによるパフォーマンスをするとのことであるが、残念ながら取材日はお目にかかれなかった。

湯楽の里を取材した日は、土曜日の昼間。最も混雑しそうな時間帯であったが、混雑はそれほどでもなかった。食事処には空き席がたくさんあって、待ち時間はない。風呂に入り、岩盤浴に入り、散髪をして、食事をして、昼寝をして、エステをして、漫画を読む。ここにいれば、1 日があっという間に過ぎていくに違いない。混雑がないなら、それは快適な空間になる。

## DATA

名称	北本温泉 湯楽の里
所在地	埼玉県北本市二ツ塚 3-162-1
電話	048-590-4126
営業時間	9:00~25:00（最終受付 24:30）
定休日	無休（メンテナンスのための休館する場合あり）
入浴料	平日 会員 大人（中学生以上）670 円、子供（0 歳以上小学生以下）360 円 平日 一般 大人（中学生以上）770 円、子供（0 歳以上小学生以下）410 円 土日祝特定日 会員 大人（中学生以上）720 円、子供（0 歳以上小学生以下）410 円 土日祝特定日 一般 大人（中学生以上）820 円、子供（0 歳以上小学生以下）460 円 岩盤浴追加料金 410 円
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	あり
取材日	2019 年 8 月 24 日（土）
取材	銭湯愛好会東京支部 （本データは取材当時の男湯の情報です。あしからずご了承ください。）